

今年の晩秋から「なかなか冬にならないね」と言っているうちに年もあけ、いつの間にか春になってしまいましたね。このまま日本には四季が無くなってしまおうのでしょうか。気候変動は私たちが思っている以上にスピードアップしているのかも知れません。いまだにマスクをしている人も多く、その上花粉まで襲いかかって来て、一年中マスクをして過ごすという、何とも寂しい現状です。でも、そんな状況だからこそこれまで以上に明るく、力強く、笑顔を絶やさずに生きて行かなくてはなりませんね。

さて、カトケン事務所の次回公演のお知らせをさせていただきます。今回は、またまた大冒険をしてみたいと思います。18世紀にイタリアで書かれたカルロ・ゴルドーニの『二人の主人を一度に持つ』という喜劇です。原題を直訳すると「二人の主人に仕える」となりますが、これはきっとマタイの福音書に書かれている「二人の主人に仕える事は出来ない」という言葉の洒落ではないかと勝手に解釈しています。

21世紀となった現在でも、ゴルドーニは超人気作家で、イタリアでは毎年、沢山のカンパニーが様々な演出で舞台にあげているようです。日本にもゴルドーニのファンは多くとても期待度が高いだけに、僕にとっては大変なプレッシャーです。この古典劇(?)の名作に、演出の鶴山仁氏をはじめ、スタッフ全員と僕たち役者10名がどう立ち向かうのか……今からハラハラ、ドキドキです。

今回もまた、登れるかどうか分からない険しい山に登ろうとする無鉄砲な僕の挑戦を是非見届けにいらしてください。劇場でお待ちしています！

わい 辰・健